



峠下小学校廃校(3月)



3月やん衆小町(3月)

- 第6回やん衆とすこほい祭りに45,000人(4・5日)
- 第1回定例市議会
一般・特別会計の総額220億2,516万円に及ぶ平成元年度当初予算などを審議。(8～23日)
- 黄金岬高台に太陽エネルギー塔が完成。(25日)
- 市立峠下小学校、79年の歴史に幕を閉じる。(24日)
- 留萌市OA化プロジェクトチーム最終答申書を提出。(27日)

激 動の昭和そして平成と年号も新たにスタートしたこの1年も残すところあとわずかになりました。市民の皆さんにとっては、どのような1年でしたか。本市は、大型プロジェクト着工の決定、CCZ計画の認定など、21世紀の留萌の都市像をも決める事業の推進をみた年でした。そこで、この1年の主な出来事を振り返ってみましょう。



はまなす国体ゲートボール大会(9月)

- 1月 ■
 - 昭和天皇ご逝去。(7日)
 - 新元号「平成」。(8日)
 - 493人が大人の仲間入り。(15日)
 - 留萌ダム着工、留萌～深川間高規格道路の着工決まる。(22日)
- 2月 ■
 - 道民スポーツ留萌冬季大会総合優勝、V20。(19日)
 - ふるさと創生事業、市民からアイデア122件集まる。(10日)
- 3月 ■

こんなこともありました 市政の動き この1年

- 4月 ■
 - 消費税がスタート。(1日)
 - 小中学校の給食費5年ぶりに値上げ。(1日)
 - 市民農園が開園。(29日)
- 5月 ■
 - 第28回市民植樹祭がるるもつべ憩いの森で開催。アジサイ600株植える。(13日)
 - 第28回市民公園まつりに8,000人が参加。(21日)
- 6月 ■
 - 第6回留萌～増毛間さわやかマラソン820人が健脚を競う。(4日)
 - 第2回定例市議会。(8～16日)
 - 留萌市海のふるさと館がオープン。(10日)
 - チョウザメが刺し網にかかると。(12日)
- 7月 ■
 - 市民海水浴場クリーン作戦に53団体1,400人が参加。(2日)
 - 留萌市コースタル・コミュニティゾーン整備計画(CCC

- Z計画)が建設省の認定を受ける。(7日)
- ヒラメ養殖実験事業が礼受の陸上飼育施設で始まる。(11日)
- 第15回参議院議員通常選挙。(23日)
- 海水浴列車「かもめ号」が浜中海水浴場に到着。(23日)
- 農業まつりに7,000人。(20日)
- 市政懇談会がスタート。(24日)
- 第3回日本海オロロンライン・トライアスロン国際大会開催。参加者28人。(27日)
- 常口市港務経済団来留。(31～3日)
- 9月 ■
 - 第3回定例市議会。(4～14日)
 - 第44回はまなす国体秋季大会。(19～20日)
 - ふるさと創生事業、黄金岬ライトアップ事業と岩場整備事業に決まる。(22日)
 - 防災倉庫が完成。(26日)
- 8月 ■
 - 市役所本庁と幌糠支所間にファクシミリが稼働。(1日)
 - 農業まつりに7,000人。(20日)
 - 市政懇談会がスタート。(24日)
 - 第3回日本海オロロンライン・トライアスロン国際大会開催。参加者28人。(27日)
 - 常口市港務経済団来留。(31～3日)



- 10月 ■
 - 第3回ツール・ド・北海道黄金岬からスタート。(4日)
 - ヤクルト若松勉選手が引退。(17日)
- 11月 ■
 - 留萌市文化賞を井原和子さん、留萌市文化奨励賞を石田来輔さんに贈呈。(3日)
 - 観測史上もつとも遅い初雪。(14日)
- 12月 ■
 - 第4回定例市議会(予定)
 - 市立留萌図書館完成(予定)



留萌市文化賞贈呈式(11月)



市政懇談会(10月)



海のふるさと館オープン(6月)



市民公園まつり(5月)